

# CCC マーケティングとノウキャスト、 金融領域のビッグデータ解析で協業を開始

関与売上 7 兆円超の購買データをもとにした金融向け情報サービスを共同開発

2018 年 1 月 10 日

報道機関各位

CCC マーケティング株式会社

株式会社ノウキャスト



CCC マーケティング株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：北村和彦、以下「CCC マーケティング」）と株式会社ノウキャスト（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：林良太、以下「ノウキャスト」）は、このたび、金融領域のビッグデータ解析で協業を開始することをお知らせ致します。

今回の協業は、CCC マーケティングが有する 6,500 万人の会員基盤、国内の民間消費支出の約 2%にあたる 7 兆円超の購買データと、ノウキャストが有するビッグデータ解析のノウハウおよび金融経済領域の知見を連携した、新たな金融向け情報サービスの開発です。

金融向け情報サービスの第一弾として、CCC マーケティングとノウキャストは、購買データに基づく、上場企業の売上高のトレンド予測サービスを、本年 4 月をめどに展開いたします。本サービスは、T カードの購買データとノウキャストの有する機械学習モデルを活用し、上場企業の売上高のトレンドを予測、指標化するものです。対象企業<sup>※</sup>は、トイレットリーメーカーや光学機器メーカー等を予定し、研究開発の進捗とともに順次対象企業を拡大してまいります。

現在の金融マーケットでは、技術革新に基づく新たな運用手法を開発しようと、多くの投資家がビッグデータ、中でも消費者購買に関するデータの活用方法を模索しています。こうした流れは、技術革新の更なる進展や、欧州発の金融規制である「Mifid2」を追い風として、今後ますます勢いが増すことが想定されます。今回の取組みはそうした資産運用業界としてのビッグデータドリブンの情報に対するニーズの高まり、そして金融市場における情報の透明化に対して一つの道筋をつけることを目指しています。

ノウキャストと CCC マーケティングは本取組みを皮切りに、物価指数や消費指数の開発など、金融領域のビッグデータ解析の分野で幅広く協業を深化させてまいります。

※対象企業に T ポイントアライアンス企業は含みません。

◆CCC マーケティング株式会社について

企業や生活者のさまざまな課題やニーズに沿ったご提案ができるよう、CCC マーケティングが有するライフスタイル・データとノウハウを組み合わせ、世の中に向けて、新たな価値提供を行っています。

CCC マーケティング株式会社の企業サイト <https://www.cccmk.co.jp/>

◆株式会社ノウキャスト について

ノウキャストは「経済の“今”を知る」ことが出来る世界の実現を目指し、POS データやクレジットカードデータ、SNS データ等のビッグデータと機械学習を始めとする人工知能技術を活用した投資情報サービスを展開する

東京大学発 Fintech ベンチャー企業。東京大学経済学研究科渡辺努研究室における『東大日次物価指数（現：日経 CPINow）』プロジェクトを前身として 2015 年 2 月に設立されました。現在国内外 250 社以上の金融機関、シンクタンク、政府、政府系金融機関、海外ヘッジファンド等の資産運用、経済調査業務を支援しております。

株式会社ノウキャストの企業サイト <https://www.nowcast.co.jp>